

平成30年度

## 長野県園芸特産振興展品評会で 有限会社大和屋の「野沢菜しょう油漬」が 農林水産大臣賞を受賞しました

長野県と長野県園芸特産振興展推進協議会が主催する、平成30年度長野県園芸特産振興展品評会で、町内の有限会社大和屋の「野沢菜しょう油漬」が「浅漬物の部」で農林水産大臣賞を受賞しました。

園芸特産振興展品評会は長野県内で生産される園芸作物および園芸加工品を対象とした品評会です。

各部門で品評会は開催され、浅漬物の部は11月6日に第62回漬物品評会が県工業技術総合センター（長野市）で開催され、味・色・香り・歯切れの良さなどの基準により審査が行われ、県下各地から長年にわたる蓄積された、技術レベルの高い商品が数多く出品されました。



賞状を受け取る森泉正一社長



11月21日ホテル信濃路(長野市)で開催された表彰式

第23回

## 北信越高等学校 新人陸上競技大会

町在住の高校2年生、林亮太さん、土屋舜太郎さんが町長を表敬訪問し、松本平広域公園陸上競技場で10月26日～28日に開催された第23回北信越高等学校新人陸上競技大会の結果報告をしました。

男子800mに町出身の3選手が出場し、上田高校の林亮太さんが2位、岩村田高校の土屋舜太郎さんが4位、上田染谷丘高校の佐藤公一郎さんが6位と素晴らしい結果を残しました。

表敬訪問の際には、今後について、「来年の春にすぐに大会がある。それを勝ち進むとインターハイに出場できるので頑張りたい」と意気込みを話してくれました。



左から佐藤公一郎さん、土屋舜太郎さん、林亮太さん



# abn・八十二 ふるさとCM大賞NAGANO 最終審査会に出場しました

豊かな自然と人情を育む「ふるさと」への思いを「手作りCM」に込めた映像の祭典、abn・八十二「ふるさとCM大賞NAGANO」に、町では地域おこし協力隊員と産業経済課農政係から合わせて2作品を応募しました。

町地域おこし協力隊は限界集落化が進んでいる面替地区をテーマに、産業経済課農政係は滞在型農園施設「信州みよたクラインガルテン 大星の杜・面替」をテーマに制作しました。一次審査の結果、クラインガルテンをテーマにした「私の、ふるさとになる。」は残念ながら最終審査に残ることはできませんでしたが、面替地区をテーマにした「宴会集落、面替！」は、県内市町村92作品のうち20作品に選ばれ、最終審査会に進むことができました。

12月2日(日)、ホクト文化ホールで行われた最終審査会には、「宴会集落、面替！」に出演いただいた、地域住民の方やクラインガルテン利用者の方々に参加いただきました。CM上映のほかパフォーマンス発表もあり、最終審査の結果、町は「敢闘賞」を受賞しました。

この最終審査会の模様は、1月3日(木)午後3時から長野朝日放送で放送されます。なお、今回応募した町の2作品は、役場町民ホールでも視聴できますので、皆さまぜひご覧ください。



問い合わせ先  
企画財政課地域振興係(32)3112

## 最終審査会の様子

